

令和2年8月4日

入居者様
ご家族様

医療法人社団福寿会
サービス付き高齢者向け住宅
鷺見メディカルケアホーム
理事長 鷺見 隆仁

この度、サービス付き高齢者向け住宅鷺見メディカルケアホームにおきまして委託業者株式会社ユナイテッドにて調理された食事による黄色ブドウ球菌が原因とみられる食中毒事故が発生いたしました。

発症された皆様とご家族様、また関係者皆様に多大な迷惑とご心配をおかけしましたこと職員一同心より、深くお詫び申し上げます。

【食中毒事故の経緯内容について】

令和2年7月28日20:00から29日にかけて、委託業者の株式会社ユナイテッドにて調理された食事を召し上がった56人の入居者様のうち17名に嘔吐、下痢の食中毒症状が発生いたしました。当法人では直ちに理事長及び鷺見医院内科院長に連絡し、往診及び点滴処方等の治療を行いました。

翌7月29日（水）に保健所に報告し、その指示に従い、厨房、ホーム内の消毒作業を行いました。8月4日（火）には所轄保健所長が株式会社ユナイテッドに対し8月4日から8月6日まで

の営業停止の行政処分を行いました。よって8月4日から6日までの入居者様のお食事はお弁当での対応とさせていただく予定です。

今後、当法人といたしましては、所轄保健所の指導に従い、この事態を厳粛に受け止め委託業者株式会社ユナイテッドに対しては、再発防止に向けて以下の対策の実施、食の安全安心の確保に一層の万全を期するように強く求めて参ります。

- ① 食材の取り扱い、および調理時における衛生管理の強化
- ② 従業員の教育、および従業員の健康管理チェックの推進
- ③ 作業場の収納機器、衛生設備の再整備
- ④ 厨房内における除菌消毒の実施

この度はこのような食中毒事故を発生させてしまい、ご入居者様やご家族様、関係者の皆様に多大なご迷惑とご心配をおかけしましたこと改めて心より深くお詫び申し上げます。